第 28 回日本次世代人工腎臓研究会

2019 年 9 月 1 日（日）

於：法政大学 市ヶ谷キャンパス

外濠校舎 2 階 S205

代表幹事：友 雅司

参加費：4,000 円

（抄録集、研究会主催ランチョンセミナー費用含む）

*当研究会は（一社）日本透析医学会の専門医制度委員会の認定を受けた研究会として、参加により 3 単位が取得できます。

役員会：（役員の先生方にはご参加をお願いします。）

日時：**2019 年 9 月 1 日（日）、9:30～9:50**
場所：法政大学市ヶ谷キャンパス
外濠校舎 2 階 S202

第 28 回日本次世代人工腎臓研究会

9 月 1 日（日）

10:00~10:05　　**開会の辞**　友 雅司（大分大学医学部附属臨床医工学センター）

10:05~11:45　　**パネルディスカッション（100 分）**

「新素材、新システム、新デバイスの構築」

司会：峰島三千男（東京女子医科大学臨床工学科）

青池 郁夫（向陽メディカルクリニック）

1.　探索的医師主導治験に向けた虚血下肢切断を回避する注射用細胞移植微粒子の開発

近畿大学生物理工学部医用工学科 [1)]，大阪市立大学大学院医学研究科先端予防医療学 [2)]，グンゼ(株)QOL 研究所 [3)]、兵庫医科大学先端医学研究所 [4)]

〇古薗　勉 [1)]、福本真也 [2)]，佐藤秀樹 [3)]、山原研一 [4)]

2.　腎代替療法の課題とその解決

東京女子医科大学血液浄化療法科

〇花房 規男

3.　腎不全領域における細胞シート工学の展開

大阪工業大学工学部生命工学科

〇﨑山 亮一

4.　中華人民共和国での血液透析＋吸着療法について：伝聞と文献による考察

大分大学医学部臨床医工学センター

〇友　雅司

12:00~12:50　　**ランチョンセミナー（研究会主催）（50 分）**

土田透析アクセスクリニックを開業して――日常診療で感じること

司会：友 雅司（大分大学医学部臨床医工学センター）

演者：土田 健司（土田透析アクセスクリニック）

13:05~13:45　　**基調講演（40 分）**

化学プール透析と α1-ミクログロブリン（α1-m）

司会：水口 潤（川島会川島病院）

演者：金 成泰（クラインシュタイン医工学パースペクティブ）

13:45～14:35　　**カレントコンセプト （50 分）**

歴史に学ぶ新技術：血液浄化における AI の可能性

司会：武本 佳昭（大阪市立大学医学部人工腎部）

井戸田 直和（法政大学生命科学部環境応用化学科）

１．　過去の何に学び、何を反省すべきか？

山下 明泰（法政大学生命科学部環境応用化学科）

２．　透析医療に AI（人工知能）はどこまで貢献できるのか？

工藤 俊洋（フレゼニウス メディカル ケア ジャパン㈱）

14:35～15:50　　**ワークショップ （75 分）**

「次世代マテリアル・次世代システムと新知見」

司会：篠田 俊雄（つくば国際大学医療保健学部医療技術学科）
川西 秀樹（あかね会土谷総合病院）

1. LAP 陽性細胞選択吸着材カラムの免疫活性化機構の解明

滋賀医科大学病理学講座[1)]、臨床看護学講座[2)]、JR 西日本大阪鉄道病院[3)]
〇寺本 和雄[1)]、遠藤 善弘[2)]、上田 祐二[3)]、村井 亮介[1)]、伊藤 靖[1)]、石垣 宏仁[1)]、小笠原一誠[1)]

2. 可搬型小型血液浄化システムへの挑戦

山梨大学医学部救急集中治療医学講座[1)]、北里大学医療衛生学部医療工学科[2)]、神戸大学大学院工学研究科機械工学専攻[3)]、川崎医療福祉大学医療技術学部臨床工学科[4)]
〇松田 兼一[1)]，小久保 謙一[2)]，山根 隆志[3)]，山本 健一郎[4)]

3. 慢性血液透析療法の K^+動態と心筋細胞拍動能低下の関係

九州大学大学院農学研究院生命機能科学部門システム生物工学講座
〇濱田 浩幸

15:50~15:55 **閉会の辞** 山下 明泰（法政大学生命科学部環境応用化学科）